

小学校健診による全国規模の アトピー性皮膚炎有病率調査結果

出典 日本皮膚アレルギー学会雑誌 (0919-679X) 13 巻 4 号 Page180-186 (2005. 12)
(<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2006162072>)

著者 佐伯秀久

調査地域 北海道、岩手県、東京都、岐阜県、大阪府、広島県、高知県、福岡県

調査時期 2001～2002 年

調査対象 7 歳、12 歳

依頼数 23719 人

回収率 100%

有効回答率 100%

診断方法 医師による診察

有症率 7.4～15%

調査概要 小学校健診による全国規模の有病率調査を実施した。有病率は地区別にみると 7.4%から 15.0%の範囲にあり全体としては 11.2%であった。男女別、都市郊外別では有病率に有意差はみられなかった。